

美川仏壇製造販売の北島仏壇店（白山市）は20日までに、東日本大震災の激震で傷ついた美川仏壇を、無償で修復することを決めた。今夏、社員が宮城県などに

白山・北島仏壇店が力に

北島仏壇店は阪神大震災後にも顧客の仏壇20本を修復している。東日本大震災の惨状を目にした北島さんは、今回もかつて美川仏壇を購入した客の安否が気になり、宮城などの被災地の購入先一軒一軒に電話を掛けた。連絡が取れた購入先は10軒で仏壇が倒れた家はなかったが、うち仙台市や茨城県の3軒

無償で修復

で傷が付いていることが分かった。いずれも金属のろうそく立てなどが倒れ、「下壇板」の漆が削られた被害だった。北島さんによると、美川仏壇はくぎを使わないほぞ組みのため、

「阪神」に続き 被災地出張へ

美川仏壇は東北に限らず、全国各地から注文があり、同社はこれまでも出張修理をしてきた実績がある。観光旅行で石川を訪れた



美川仏壇を修理する職人 〓 白山市美川新町

費用がかさむが、同社は全額負担する。同社が製造した仏壇以外でもできる限り修復をするという。北島さんはい

宇宙志縁隊の 第2陣が石巻へ 物資、協力募る

東日本大震災の被災地を支援する金沢市の民間グループ「宇宙志縁隊」が20日、宮城県石巻市へ向けて出発した。水や食料などの救援物資を届けるほか、

同隊は金沢市東山1丁目が高木粧商店を経営する高木進さんらから中心となり、4月から5年計画で毎月継続した支援を目指している。被災地を訪れるのは2回目。今後ホームページ（http://nchu-shien.org）などで物資や協力を募り、毎月20日ごろに出発する。



被災者の健康づく

県柔道整復師会のボランティア団は22、27日、東日本大震災で被災した宮城県東松島市を訪れ、避難所での診療や病気予防に取り組む。一行は20日、金沢市広岡2丁目の同会会

柔道整復師会

あすから宮城・東松島へ

ため、の指導の指導 結団す 雨会長が 旗を手渡す に活動し の期待 い」と進

館で結団 行った。 会員の 内の避難 り、避難 している づくりの る。骨に 撲などを 的な通院 い高齢者 コノミ